

グリーン四国

四国森林管理局

高知市丸ノ内1丁目3-30

TEL 088-821-2052

FAX 088-821-4834

ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>

電子メール shikoku_soumu@rinya.maff.go.jp



四国山の日

No.1141 2015年4月号

森林整備推進協定の締結

四万十森林管理署管内で3月、4月に次々と共同施業団地
が誕生しました。 【詳細は2頁】



「宿毛市橋上町還住藪地域森林整備推進協定」締結後
(左から、藤村四万十森林管理署長、赤松高知県森林整備公社理事長、
江口宿毛市森林組合理事長、黒田宿毛市産業振興課長)

民有林と連携した森林整備推進協定の締結
 ～三月、四月に次々と共同施業団地誕生～
 〈四万十森林管理署〉

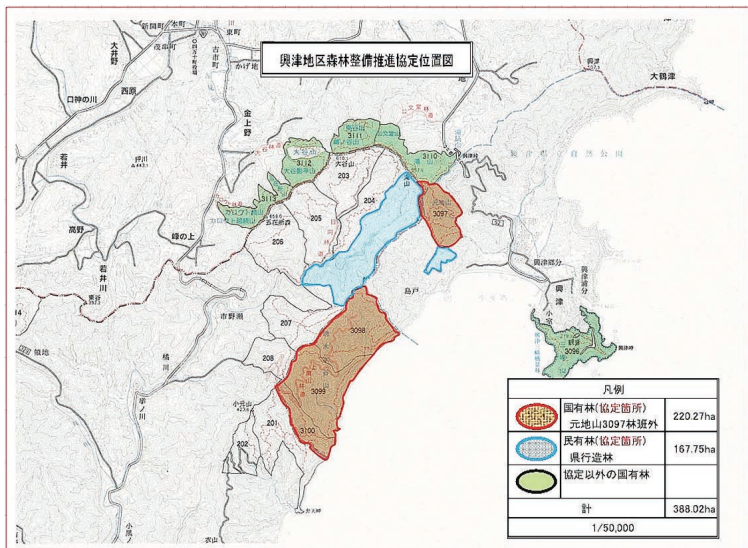


藤村四万十森林管理署（左側）
 春山林業振興・環境副部長（右側）

三月一九日と四月一三日
 に、当署において民有林と
 国有林が連携して森林整備
 を推進する「森林整備推進
 協定締結式」を実施しまし
 た。

三月一九日には、「興津
 地区森林整備推進協定」を、
 高知県と締結しました。
 当日は、高知県林業振
 興・環境部長の
 代理で、春山副
 部長が来署し、
 協定式を行いま
 した。同副部長
 によると「高知
 県と森林管理署
 が二者のみで協
 定を締結するの
 は初めてのこと
 であり、県の木

材増産計画に対応した画期
 的な協定であると評価して
 いる」とのことでした。



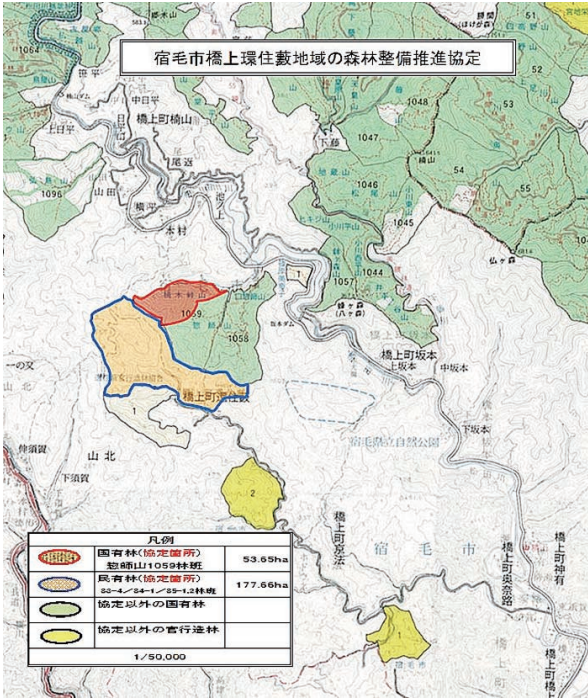
興津地区森林整備推進協定位置図

現地は国有林（二二〇
 ha）に挟まれた県行造林地
 （一六八ha）を国有林と一
 体的に整備するもので、搬
 出路がなかった県行造林は

市橋上町還住敷地域森林
 四月一三日には、「宿毛
 市橋上町還住敷地域森林

国有林が整備
 する作業道を
 活用し、更
 に、離れたと
 ころにある国
 有林の森林整
 備のために県
 行造林地内の
 作業道を活用
 するもので
 す。このよう
 に互いの作業
 道を利用する
 ことは、両者
 にとって森林整備、木材生
 産を進めるために非常に有
 効であり、今後、民国が連
 携した事業体の現地検討会
 の場としても活用する予定
 となっています。

当日は、赤松高知県森林
 整備公社理事長、江口宿
 毛市森林組合理事長、黒田
 宿毛市産業振興課長が来
 署し、協定式を行いました
 た。赤松森林整備公社理事
 長及び江口宿毛市森林組合
 理事長によると「これまで
 森林経営計画に従った間伐
 を行ってもその搬出が大変
 だったが、国有林と連携す
 ることにより効率的な搬出
 が可能となる」「民国が連
 携した区域を設定すること
 により、木材生産の可能性
 が大きく広がる」と本協定
 に大きな期待を寄せていま



「宿毛市橋上町環住敷地域森林整備推進協定」位置図

した。
 現地は国有林(五四ha)と民有林(一七八ha)をひとつの大きな区域として、当署が整備する作業道を活用し効率的な木材生産を行うものです。将来的には、本協定区域に隣接する民有林や官行造林などを加えることも検討する予定となっています。

両森林共同施業団地は、これまでアクセスが悪く計画的な森林整備の実行が難しかった箇所であり、今回、民有林が国有林と連携することにより、計画的な木材生産が可能となるもので、国有林が地域の林業振興に貢献するものとなっています。



- 治山・林道工事コンクリート受賞者(平成二五年度に施工した工事)の表彰式が三月二〇日、四国森林管理局大会議室で行われ、次の方々が受賞されました。
- (敬称略)
- 四国森林管理局局長表彰
- 【治山工事部門】
- ◆(有) 上西組
 代表取締役 上西 虎夫
 - ◆(株) 山全
 代表取締役 牛尾 正治
 - ◆一若建設(株)
 代表取締役 中畑 健右
- 【林道工事部門】
- ◆協業組合テスク
 代表理事 池本 成志
 - ◆井原・十和経常建設共同企業体
 代表者 井原 貴仁
- 【現場代理人・主任(監理)技術者】
- ◆(有) 上西組
 南 寅久
 - ◆(有) 上西組
 採本 洋二
- 【監督職員】
- ◆徳島森林管理署
 治山技術官 浜田 淳史
 - ◆愛媛森林管理署
 森林整備官(土木) 本山 翔也
 - ◆四万十森林管理署
 主任森林整備官(土木) 岡本 英典
- 【現場代理人・主任(監理)技術者】
- ◆協業組合テスク
 安喜 貴司
 - ◆生田組
 藤本 隆史
- 【治山工事部門】
- ◆(有) 上西組
- また、次の方々が二、三日に、林野庁において、表彰を受けています。
- 林野庁長官表彰



局長表彰受賞者の皆様（中央の浅川局長を囲んで）

代表取締役 池本 成志
 ◇協業組合 テスク
 【林道工事部門】
 代表取締役 上西 虎夫
 ◇生田組
 代表取締役社長 生田 政嗣



祖谷川地区樫尾（対岸）地すべり防止工事（明許）【有上西組】



橋ヶ谷林業専用道新設工事（明許）【株生田組】



三森（山出）林業専用道新設外1工事【協業組合 テスク】

四月一日、平成二七年度新規採用者四名の入庁式が行われました。

浅川局長より辞令が手渡され、入庁者を代表して、石井靖子さん（総務課）が宣誓を行いました。

局長からは、新社会人となった四名に、『今日から晴れて四国森林管理局の一員として皆さんを迎え嬉しく思います。皆さんは、社会人であるとともに公務員でもあることから、これから国民の皆様のために仕事をすることになり、国民の皆様になります。国民の皆様には、国民の皆様に奉仕するという気持で、進まない職務についても行わなくてはなりません。皆さんは今回、四国局勤務は、日本全体をフィールドにしているため、将来は四国以外での勤務も考えられます。また、公務員は国民から常に注視されています。お酒を飲んで羽目を外したり交通事故をおこしたりすると、他の一般企業よりも非常に厳しい目で見られます。』





前列右側から

松林玄悟さん（四万十署） 横尾憲祐さん（愛媛署）

浅川京子局長 石井靖子さん（総務課）

江嶋健人さん（安芸署）

ので、職務上はもちろんの公務員と違い山という現場
ことプライベートの時も注 を持っていきます、常に先輩
意して下さい。さらに、職 職員に付いていき、指示待
務上知り得た秘密を漏らし ちではなく、積極的に現場
てはならないとされていま へ行き勉強して下さい。』
すので特に注意して下さい と訓示がありました。
い。 入庁おめでとうござい

最後に、国有林は、他の
ます。

入庁おめでとうござい



三月六日、高知県立県民 体育館において、高知市 立朝倉保育園から「親子遠 足で、何か卒園の記念にな るような物を作製したい。」 との依頼を受けて森林・木 工教室を開催しました。

まず、森林の大切さを少 しでも理解してもらおう と、「森」という動物がた くさん登場する紙芝居を見 てもらいました。

次に、小学生になって 使ってもらえたらと「フク

三月六日、高知県立県民 体育館において、高知市 立朝倉保育園から「親子遠 足で、何か卒園の記念にな るような物を作製したい。」 との依頼を受けて森林・木 工教室を開催しました。

まず、森林の大切さを少 しでも理解してもらおう と、「森」という動物がた くさん登場する紙芝居を見 てもらいました。

次に、小学生になって 使ってもらえたらと「フク

た。うまくいった子どもは、 「ケロケロカエル」か「ジ ーゼミ」のどちらかをも らい、なぜ、音が鳴るのか 不思議がっていました。ま た、お父さん・お母さん方 には「カエルの楊枝立て」 をプレゼントしました。

わずか九〇分程度でした が、園児の思い出づくりに 参加でき、笑顔いっぱい喜 んでもらえて、大変嬉しく 思いました。入学する学校 は違っても、「フクロウの エンピツ立て」を見て、一 人でも多くの子ども達が作 品同様に、今日の思い出を 大切に残してくれたらと願 います。



「森」の紙芝居の様子



作品完成、
大変よくできました



クイズに挑戦する父親

四月四日、高知市潮江地区にあるわんぱくこうち西広場で「第五回潮江こども祭り&防災フェスティバル」が開催されました。



四月四日、高知市潮江地区の子供達を対象に、親子で遊びを通して学びました防災知識を身に付けようという主旨で始まったものです。

この祭りへの参加は、発足当時祭りの事務局長をしていたOBの方から要請があったもので、第一回目から参加しています。

当日は、今にも雨が降り出しそうな天



ユニークけん玉競争 (文字けん玉) 楽しそう

候で、救いは満開の桜の花でしたが、案の定、客足はまばらで午前中は、子供達が一〇名足らずでした。昼過ぎに、森林ボランティアの正岡さんの巧みな話術で、「ユニークけん玉大会 (文字けん玉) (約二〇名の親子参加) を開催した後は、当局のブースに

親子連れが続々と訪れ、人気が手作り木製ビンゴゲームを楽しんだ後、ジージーゼミやケロケロカエルを作ったり、ゴム鉄砲で遊んだりしました。

また、父兄には、子供達がゲーム等で遊んでいる間、木の名前クイズを行い、携帯ストラップやカエルの鉛筆をプレゼントしたり、全体的には約百名近くの親子で賑わいました。そのほか、踊りに参加し



文字けん玉(あし、ぬし、めし、しる等数種類あります)

ていた子供達にもジージーゼミを配布しましたが、思わぬプレゼントももらった子供達はジージーゼミを鳴らしながら楽しそうに帰って行きました。

防災の一環である「山火事予防」では、二枚のパネルと二種類のカードを用意し普及啓発を図りました。今回も、場内放送で緑の普及係長が局のブースを紹介するなど、四国森林管理局の存在PRと木のおもちゃで遊び作ることによって「木の良さ」をPRできたのではないかと考えています。

各地のたより



朝日出山大杉は馬路村指定の文化財(天然記念物)で、昭和六二年に指定され、馬路村により管理・保存されてきました。

去る三月三十一日に、高知県馬路村の朝日出山国有林

この大杉には以下の謂われがあります。

で、朝日出山大杉周辺施設完成式典が行われました。

今から四〇〇年以上前の一五七五年に、長宗我部元



朝日出山大杉 (樹齢：推定八〇〇年、樹高：三四.〇m、胸高周囲：一〇.四〇m)

親の命により、安田城主安田三河守(現安田町に所在)が馬路城(現馬路村に

所在)を攻めたが、馬路軍の奮闘により敗戦した。怒った安田三河守は杉千代を質女(世話役)として馬路城主のもとに送り、和を講じた。馬路城主は杉千代に全幅の信頼をよせていたが、三年の月日が流れたある晩、杉千代に寝込みを襲われ殺された。安田三河守は、さらに馬路城を攻め立て、馬路方については馬路城を捨て朝日出山に逃げ、馬路城主の子とその乳母は大杉のもとで討ち死にした。さらにその長男は、山を下った北川村の西谷(現西谷山国有林)で殺された。

こうした謂われが残る

中、現在、北川村の西谷に

は馬路さま(馬路中王神社)

と呼ばれる祠が地元北川村

の宗ノ上地区の人によりま

つられています。また、朝

日出山の杉のもとにも馬

路城主の子をまつた祠

(若杉山の神)があります。

このような歴史的な謂わ

れを持つ朝日出山大杉で、

新しい祠の設置、歩道の新

設、さらには上記の歴史を

記した看板の設置を、馬路

村と当署が協力して行いま

した。(歩道の新設を当署

の馬路森林事務所が実施)

その完成を祝う今回の式

典は、馬路村村長はじめ馬

路村関係者だけでなく、馬

路さまが隣の北川村宗ノ上

地区の人々により、四〇〇

年以上の長きに亘ってまつ

られてきたことから、北川

村宗ノ上地区の人々をはじめ

北川村副村長、議会議長

も参加して行われました。

朝日出山国有林には、こ

の大杉のほかに、森林鉄道

の遺構もあり、地元保存会

の方々により、大杉とつな

げたフットパスとして整備

できないか、検討が進めら

れています。当署としては、

これらの整備が地元の自然

体験型の観光資源として大

いに活用されるよう、今後

も協力していく考えです。

新任紹介

業務管理官

木村 穰

○昭和六〇年四月

林野庁林政部採用

○平成二五年四月

文部科学省研究開発局海洋

地球課深海地球探査企画官

○平成二七年四月

現職

計画保全部長

森谷 克彦

○昭和六三年四月

林野庁管理部採用

○平成二五年四月

林野庁林政部経営課

特用林産対策室長

○平成二七年四月

現職

愛媛森林管理署長

川畑 充郎

○昭和五九年四月

林野庁経営部採用

○平成二五年一月

九州森林管理局

宮崎森林管理署都城支署長

○平成二七年四月

現職

嶺北森林管理署長

川久保 康史

○昭和五一年四月

高知営林局採用

○平成二五年一〇月

四国森林管理局

計画保全部治山課長

○平成二七年四月

現職

香川森林管理事務所長

池本 育利

○昭和五四年四月

高知営林局採用

○平成二五年四月

四国森林管理局森林整備部

森林技術・支援センター所長

○平成二七年四月

現職